



広報

みんなで作る、未来へつなぐ。あふれる笑顔、びらとり。

びらとり

No.719

2022.

11



びらとりふれあい子供食堂
(苜蓿 10月22日)

貢献表彰

◆自治貢献賞（平取町統計調査員）

平取町統計調査員を25年間にわたり勤められ、町の自治の振興と発展に貢献された功績をたたえて表彰されました。



粒来 政美氏
(68歳 貴氣別)

津川 英樹氏
(72歳 紫雲古津)

浅道 節子氏
(81歳 荷負)

溝淵 隆氏
(81歳 旭)

◆社会福祉貢献賞（平取町消防団員）

平取町消防団員を長きにわたり務められ、予消防と町民の安全に尽力された功績をたたえて表彰されました。

勤続20年

勤続30年

勤続30年

勤続30年



川奈野 千昭氏
(50歳 長知内)

中川 輝昭氏
(52歳 振内町)

互野 由紀男氏
(53歳 貴氣別)

川上 貴史氏
(55歳 荷負)

◆社会福祉貢献賞（交通安全指導員・交通安全婦人指導員）

交通安全指導員・交通安全婦人指導員を長きにわたり務められ、町民生活の安心・安全の確保を通じて町に貢献された功績をたたえて表彰されました。

(交通安全婦人指導員)
勤続30年

(交通安全指導員)
勤続20年

(交通安全指導員)
勤続20年

(交通安全指導員)
勤続20年



川奈野 榮子氏
(72歳 振内町)

齋藤 武氏
(81歳 振内町)

木田 眞一氏
(84歳 去場)

日川 敏雄氏
(89歳 長知内)

令和4年度 平取町表彰式

町の発展に多大な貢献をされた方々をたたえる令和4年度平取町表彰式が11月3日(木)、平取町中央公民館で挙行政され、「功労表彰」「貢献表彰」を表彰されました。

◆産業経済功労賞

平成19年より平取町商工会の理事、平成27年から会長として、町内の商工まつりを活性化し、懸案事項であった地区会を廃止し、全地区一本化への道筋をつづけられ、地域産業の振興発展に大きく貢献されました。



津川 司氏
(64歳 紫雲古津)

◆社会福祉功労賞

荷菜自治会長を、平成20年から14年間務められ、その間、平取町自治振興会長、生涯学習委員、総合計画審議会委員のほか、数多くの委員等を歴任され、町行政及び地域の振興発展に大きく貢献されました。



原田 重夫氏
(76歳 荷菜)

◆教育文化功労賞

アイヌ語教室運営委員長として、平成17年から17年間活動の中心的役割を担われ、昭和45年から半世紀以上にわたり、(社)北海道アイヌ協会平取支部(現平取アイヌ協会)の理事、さらには昭和58年から平取アイヌ文化保存会の理事、副会長を歴任され、現在は顧問として、後進の指導にあたり、アイヌ文化の振興発展に大きく貢献されました。



川奈野 一信氏
(88歳 荷負)

平成12年から21年間にわたり、平取町スポーツ少年団本部の部長及び副部長として、平成16年から生涯学習委員、平成26年から青少年健全育成部長として、スポーツ・社会教育の振興発展に大きく貢献されました。



村上 一彦氏
(63歳 振内町)

令和4年度 平取町表彰式



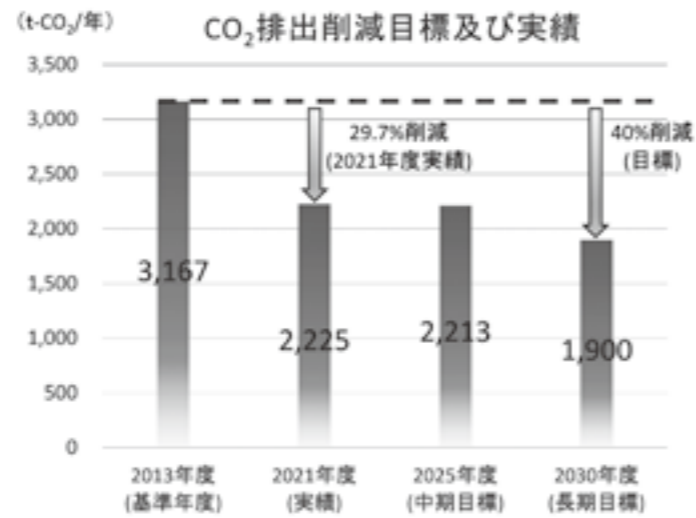
平取町地球温暖化対策実行計画の実績報告（2021年度）について

町では、温室効果ガス排出量を削減することを目的とした「平取町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定しています。この計画では、町が管理する施設において2013年度を基準に省エネ対策と再生可能エネルギーの導入により、2030年度に温室効果ガスであるCO₂排出量の40%削減を目指しています。

□2021年度の温室効果ガス（CO₂）の排出状況

各施設・車両によるCO₂排出量は2,225 tで、基準年度の2013年度と比べ29.7%(942t)の減少となり、中期目標値の2,213 t近くまで排出量が減少しました。

また、昨年4月より稼働している平取町木質バイオマスセンターからのエネルギー供給では、2021年度実績でおよそ241tのCO₂排出を削減しました。特に、A重油におけるCO₂排出削減効果が大きく、2020年度（令和2年度）との比較で30.2%の削減となりました。



□エネルギー別CO₂排出内訳

項目	2013年度 (基準年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	前年度比		基準年度比	
					(割合)		(割合)
ガソリン	168	50	55	▲ 5	▲ 10.0%	▲ 113	▲ 67.3%
灯油	832	675	635	▲ 40	▲ 5.9%	▲ 197	▲ 23.7%
軽油	3	2	3	▲ 1	50.0%	0	0.0%
A重油	611	441	308	▲ 133	▲ 30.2%	▲ 303	▲ 49.6%
LPG	42	35	36	▲ 1	2.9%	▲ 6	▲ 14.3%
電気	1,511	1,190	1,188	▲ 2	▲ 0.2%	▲ 323	▲ 21.4%
合計	3,167	2,393	2,225	▲ 168	▲ 7.0%	▲ 942	▲ 29.7%

□温室効果ガスの排出量削減に向けた新たな取り組み

今年度、温室効果ガスの排出量削減に向け、公用車としてEV（電気自動車）を新たに1台導入します。EVとガソリンや軽油を利用する自動車との比較では、走行距離に対するCO₂の排出量が約25%となり、EVの導入が進むことで温室効果ガスの削減が期待できます。

また、EVは「動く蓄電池」としても活用できますので、災害時の非常電源やイベント時の電源等に活躍が期待できます。

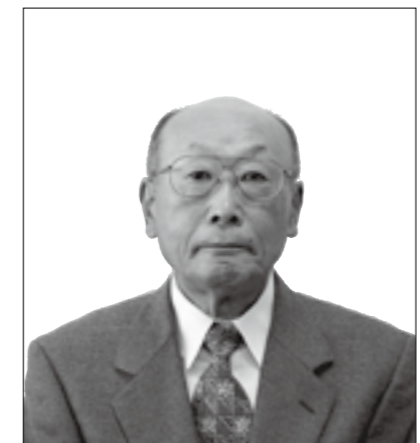
なお、この導入するEVは、平日は公用車、土・日・祝日はカーシェアリング利用とする計画です。この事業を通じてEV普及を推進し、カーボンニュートラルの実現を目指します。



高橋 一夫 氏（72歳 長知内）



山木 正生 氏（53歳 振内町）



佐々木 博志 氏（74歳 本町）

北海道社会貢献賞

統計調査員を30年間にわたり勤められ、統計基幹業務への多大な貢献が認められ、10月27日（木）、札幌市で北海道知事より表彰状が贈られました。

北海道知事感謝状

統計調査員を10年間にわたり勤められ、統計業務の模範となる多大な貢献が認められ、北海道知事より感謝状が贈られ、町長より伝達されました。

平取町文化祭作品

11月2日（水）～3日（木）にかけて、本町地区と貫気別地区で文化祭作品が展示されました。絵手紙、手芸、絵画、書道、生け花等々、各団体・サークルの作品と、個人作品が集まり、どの作品も力作ぞろい、来場者を楽しませていました。



貫気別地区文化祭作品



本町地区文化祭作品

まちのひろば

10/15

伝統を未来へ紡ぐ
「イオルの森散策・植樹体験」



平取地域イオル再生事業の「イオルの森散策・植樹体験交流事業」が秋晴れの中、開催されました。
新イオルの森（荷負地区）では、オヒョウ、ヤナギといった、主に伝承活動に必要な苗木を、1本1本丁寧に植樹しました。
その後、苗木雑穀栽培地（二風谷地区）に移動し、大きく育っている並木を散策しながら、どのような用途に使われる木なのか説明を受け、今後の植樹に使う苗木のタネを蒔き、苗床を作りました。
最後にアイヌ文化情報センターで、イナキビを使用したシト（団子）を試食して、体験を終えました。

10/22

びらとりふれあい
子供食堂 収穫交流



今年も「びらとりふれあい子供食堂」（代表 赤石和子氏）が荷菜地区で開催されました。
収穫場所を提供してくれた三塚みよ子氏の畑で、3種類のサツマイモを掘り、「荷菜大空子ども会」を中心とした親子、スタッフが集まり、交流を深めました。
最後は暖かい焼き芋もいただき、参加者は秋の味覚を楽しみました。



10/23

観光資源を再発掘
「すずらんツーリズムモニターツアー」



平取町観光協会では、町の観光資源「すずらん」の魅力を再発掘し、すずらん群生地までの観光客流動化を図ることを目的に、10月23日、30日から31日の日程で、町外者のモニターツアーを実施しました。
主にすずらん群生地見学、すずらんフィギュアとキャンドル作成、スウェーデントーチ点灯などを実施し、モニターより意見をいただきました。
来年度以降も継続し、今後の観光事業の在り方を探る予定です。

10/23

笑顔と賑わいに溢れて
「親子スマイルマーケット」



町と平取町ファミリーサポート「とまり木」による親子スマイルマーケットが開催されました。
毎日子育てするママを応援する1日として、ポップコーン、輪投げ、射的などの縁日コーナーに、子供たちの笑顔がはじけました。
ママのスマイルコーナーでは、リラクソスヨガ、ハンドマッサージ、ワンポイントメイクレッスンで、気持ちもリフレッシュされたようです。
子育ての情報交換も行われ、不安や悩みを共有し、おしゃべりにも花を咲かせた楽しい一日になりました。

10/26

疾走!! ナイトレース!!
「ホッカイドウ競馬 びらとりオープン」



ホッカイドウ競馬のグランシヤリオン「平取町協賛びらとりオープン」が、門別競馬場で開催されました。
この日の最終レースでしたが、騎手と競走馬が一体となって、秋冷の中、熱く疾走しました。
1番人気のアザワク号（桑村騎手）が見事1着となり、競馬ファンの期待に応えました。
レース終了後の表彰式には、平取町公式キャラクター「ピラッキー」も駆け付け、副町長と共に榮譽を称えました。

10/27

結成70周年。思い新たに
「平取婦人会」



平取婦人会（代表 平村公子氏）は、今年で結成70周年を迎えたことを記念して、祝う会を開催しました。
平取婦人会では例年、平取かつら園に介護用のタオルや、布の寄附を行っていただきますが、この日は高齢者向けの講演会、舞踊、ハンドベル、オカリナといった普段の趣味や習い事の発表を行い、結成70周年を祝うとともに、これまでの活動を振り返りました。

まちのひろば

10/29 空き店舗でまちに活気を!!
平取高等学校

平取高校1年生では、「びらとり協働のまちづくり事業」を活用し、空き店舗を活用した町の魅力発信や、にぎわいの創出に取り組んでいます。今回は1日限定の焼き鳥店を、にぎわい交流館陽だまり(本町地区)にオープンしました。味処うえの(本町)さんにも販売場所のご協力をいただき、高校生が一生懸命に焼いた、和牛串や鳥串の匂いに誘われ、たくさんの方々が買い求め、大盛況となりました。慣れない作業でしたが、充実した時間を経験することができたようです。



10/29 イオル自然体験会Ⅲ
平取ダム周辺を見学



平取地域イオル再生事業の自然体験会が、芽生地区で開催されました。アイヌ文化情報センター(二風谷地区)を出発したバス車内で、芽生地区までの文化的景観の解説が行われ、ノカピライウオロ・ピジターセンターと、ノカピライウオロ標本園を見学しました。参加者は町の文化的景観と、野草や木々の成り立ちを学びながら、文化の秋を満喫しました。

11/5 まなぼう! つくろう!!
ふれあう木育教室

森林環境譲与税を活用し、木と触れあい、木への親しみ、森林の大切さについて理解を深めてもらうために、町内の小学校4、6年生を対象に、木育教室を開催しました。枯れ葉が舞い落ちる義経公園を散策して、木々の成り立ちや、利用などの説明を受けながら、枝葉、木の実を集めました。その後、中央公民館へ戻り、みんなで集めた枝葉や木材を材料に、工作をしました。子どもたちは、秋の木々に触れあい、楽しく木の学習ができました。



本町地区文化祭 合同芸能発表会



11月6日(日)、本町地区文化祭合同芸能発表会が、中央公民館で開催されました。第1部のピアノ発表会では、美しい音色が会場を包み込み、観客を魅了しました。第2部芸能発表会では、朗読劇から始まり、フラダンス、カラオケ、琴、トンコリ、巫女舞、よさこい等々、多くの団体が練習の成果を披露し、約150名が鑑賞しました。



◆ご寄附ありがとうございます◆

室蘭経営研究会(会長 小金沢昇平氏)より、建設業の魅力幅広い世代に伝えるべく、未就学児童向けの絵本6冊と、小学生から高校生向けの図鑑セットをご寄附いただきました。ご厚意に感謝いたします。※ご寄附いただいた絵本・図鑑は、図書館で貸りられます。



JAB(びらとり)仲山浩代表理事(組合長)より、今年も「ななつぼし」300kgが各学校へとプレゼントされました。10月17日(月)、平取中学校を訪れた仲山組合長は、「町外へ出たとしてもトマトを含め、平取の味を忘れないように」と、生徒会にお米を手渡され、生徒会長の笹山そらさんから、学校を代表してお礼の言葉が述べられました。



多くの成果を残し、学習発表会終了！

先月行われた、中学校の文化祭・学校祭に引き続き、町内小学校5校で学習発表会が開催されました。

今年度も、新型コロナウイルス予防対策のため、発表種目を削減し、観客者数を制限したなかでの発表となりました。子どもたちにとって、学習発表会は「自分の役をしつかりと演じ切り、仲間とともに創り上げる喜びや感動を味わう」場として、とても意味のあるものです。子ども達はお互いに協力し、心を合わせて練習に取り組み、その成果が十分に発揮され、大いに自信と心に残る学習発表会になりました。



紫雲古津小 全校合奏「残響散歌」

各校のスローガン

- ☆紫雲古津小学校
「自信をもって最後まで全力でやりとげよう」
- ☆平取小学校
「仲間と共に届けよう！夢と希望と感動を!!」
- ☆二風谷小学校
「はばたけ！私たちのステージへ
伝えたい思いを夢に！」
- ☆貫気別小学校
「ひびけ！私たちの想いみんなを元気に」
- ☆振内小学校
「練習の成果を出し切ってきれいな音を響かせよう」



平取小 5年 「わたしたちが創る『新時代』！」



二風谷小 3・4年 「村をつくったアイヌのはなし」



貫気別小 1・2年 「きつねのおきやくさま」



振内小 3～6年 器楽「Dynamite」

◆振内こども広場◆

大会終了後は、バスに乗って平取温泉ゆからへ移動し、昼食後、ビンゴ大会を開催しました。子どもたちが交替でビンゴのルーレットを回し、ビンゴができた子には景品が贈られました。帰りのバス時間までは、入浴したり、お友達と遊んだりしながら、楽しい時間を過ごしました。



10月10日(月)に、振内地区の小学生を対象とした「振内こども広場」を開催し、19名が参加しました。当日は雨模様となったため、青少年会館で紙飛行機大会を行いました。

講師から、折り目模様の入った用紙が配られ、紙飛行機の作り方を教わり、折り方がわからない子は、隣の子と助け合いながら作成しました。出来上がった紙飛行機で「紙飛行機大会」を行い、飛行時間を競いました。

子どもたちが、思い思いに作った紙飛行機は、広い館内を長く飛び、その様子が起こりました。



◆芸術鑑賞ツアー 陶芸展・法隆寺展◆

優れた芸術作品を鑑賞すること、技術や知識を吸収し、多彩な人間性を身に付けることを目的として10月23日(日)に芸術鑑賞ツアーを開催し、14名が参加しました。

札幌芸術の森美術館では「北海道陶芸の変遷 vol.2」を、北海道立近代美術館では「国宝・法隆寺展」と「近美コレクション」/「北の美のこころを携えて」/「現代ガラスの美」を鑑賞しました。

参加者からは「当時の職人芸にとっても感心した」、「修学旅行や個人で法隆寺を訪れた際に見た仏像とは違い、間近で拝見できて良かった」などの感想が寄せられました。

普段見ることのできない芸術作品の数々を間近でゆっくりと鑑賞することができ、とても有意義な1日となりました。



平取町英語暗唱大会～平取町教育活動実行委員会主催～

	<1年>	<2年>	<3年>
最優秀賞	芳野 紗羅 (平取)	三好 凜香 (振内)	福澤 夢子 (振内)
優秀賞	石橋りおな (振内)	富田 凜 (振内)	金谷 美玖 (平取)
優秀賞	福澤 ことり (振内)	川端 いつみ (平取)	長野 月斗 (振内)
優秀賞	三浦 鈴央 (平取)	神 碧 (平取)	



10月5日(水)、平取中学校で、平取町英語暗唱大会が開催されました。2校の中学校から、各学年2名の代表による計11名が、それぞれの学年の課題の文章を暗唱しました。緊張しながらも一語一語しっかりと発音しようと取り組み、表現豊かに発表することができました。

審査委員長の平取高校の船橋教諭から、「とてもレベルの高い発表で、順位をつけるのが難しかったです。文章の内容をよく理解し、表現豊かに発表していました。」と励ましの言葉があり、聞く生徒の姿もとても素晴らしく、有意義な大会となりました。

なお、日高管内の大会では平取中の神 碧さんが最優秀賞に選ばれ、11月20日(日)に行われる全道大会へ出場することになりました。

図書館へいこう

○開館時間 火～金曜日 9:30～18:00
土・日曜日 9:30～17:00

○休館日 月曜日・祝日
※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館



新着図書

★他にもあります
★オンラインで検索できます

【一般書（小説・エッセイ）】

『幾千年の声を聞く』／青羽悠
『老害の人』／内館牧子
『機械仕掛けの太陽』／知念実希人
『十三夜の焰』／月村了衛
『君といた日の続き』／辻堂ゆめ
『サブスクの子と呼ばれて』
／山田悠介
『1と0と加藤シゲアキ』
／加藤シゲアキ
『無人島のふたり』／山本文緒
『おっばい2つとってみた』
／阿久津友紀
『老人と海（新訳）』
／アーネスト・ヘミングウェイ

【児童書】

『友だちのこまったがわかる絵本』
／WILL こども知育研究所
『おいでよ！レゴのいえ』
／水島 ばぎい 日本語版訳
『トンネルのサバイバル』
／パク・ソンイ
『はりねずみのルーチカ ちいさな
夜の音楽会』／かんのゆうこ
『スノーマン クリスマスのお話』
／マイケル・モーパゴ

【一般書（その他）】

『図解でわかる 14歳からのスト
レスと心のケア』／社会応援ネッ
トワーク
『専門医がやさしく教えるリウマ
チの治し方』／佐藤理仁
『即効！耳ほぐし』／松岡佳余子
『体にいい食材帳』／齋藤菜々子
『最高の髪型解剖図鑑』／篠原龍
『はじめてのパパになる本』
／今田義夫
『エリザベス女王』／日経ナシ
ョナルジオグラフィック
『新・日本懐かし自販機大全』
／魚谷祐介

【絵本】

『クリスマスのおとしもの』
／えがしらみちこ
『にだんべっど』／齊藤倫、うきま
る作 五十嵐大介・絵
『みち』／三浦太郎
『ゆきのげきじょう』／荒井良二
『よるのあいだに… みんなをささ
えるはたらく人たち』
／ポリィ・フェイバー文
ハリエット・ホブディ絵

★★★ 図書ワゴン運行予定 ★★★

■次回 12月1日（木）

【振内地区】 10:00～12:00 山の駅ほろしり館

【貫気別地区】 14:00～16:00 貫気別生活館

■貸出期間は次回の巡回日までになります。

■毎月第一木曜日に運行します。

■貫気別支所・振内支所（青少年会館）で返却できます。

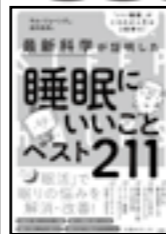


図書館カレンダー

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

は休館日です

おすすめ紹介



『睡眠にいいこと
ベスト211』
／キム・ジョーンズ著
（文響社）

大人にとっても子供にとっても「いい睡眠」をとることは大切だ、ということへの関心の高まりとともに、多くの関連本が出版されています。この本はタイトルのとおり、211の「睡眠にいいこと」を紹介しています。それぞれの項目が独立しているので、どこからでも読むことができます。この本によると「読書は、寝る前にストレスを解消する最良かつ最速の方法のひとつです。」とのことですから、布団に入る前にどこでもお好きな1ページを読んでみてはいかがでしょうか。読む本のジャンルも問わないので、前もって図書館でお好きな本を選んでおくのもいい睡眠のために良さそうです。

●オンライン予約ができます●

「ログインパスワード」は図書館のカウンターで発行しています。

【お問い合わせ】 平取町立図書館

☎電話 01457-4-6666
☎FAX 01457-4-6871
✉メール risu2@guitar.ocn.ne.jp



すこやかだより

保健福祉課からの
お知らせ

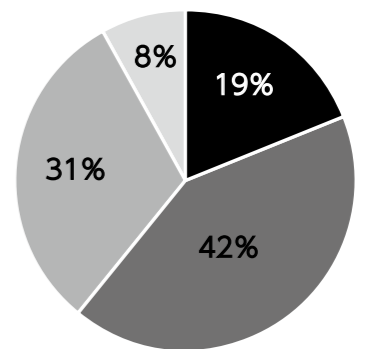
訪問診療・訪問看護アンケート 結果概要(その2)

自分が高齢者になり、病気が発生した時に生活する場所の選択肢が増えています。昔は病院が施設の二択が多くみられましたが、現在は、医療の進歩や介護保険の充実により、第三の選択肢として「在宅」を選ぶ方が増えています。病気が発生していても、住み慣れた自宅で自分らしく、最後まで過ごしたいと希望する方や、家族を支える方法の一つとして「訪問診療」や「訪問看護」があります。

【訪問診療とは】
通院が困難な方や、自宅で医療的ケアが必要な方などを対象に、医師が定期的・計画的に自宅を訪問し、診療や治療、投薬、療養相談等を行い、かかりつけ医となり、24時間体制で在宅療養の支援を行うことです。

対象	65歳以上の平取町民 (長期入院や施設入所者等除く) 1,564人
方法	郵送によるアンケート
実施時期	令和4年9月9日～26日
回答率	700人/1,564人 45% (回答率)

町では現在、訪問診療・訪問看護を実施している医療機関や事業所はありません。しかし、高齢化や核家族化が進み、独居や高齢夫婦のみ世帯が増加している中、訪問診療や訪問看護の需要が高まっています。今回、町民の方を対象にアンケートを実施した結果についてお知らせいたします。



■60代 ■70代 ■80代 ■90代以上

回答者の年代

回答者は70代が最も多く、次いで80代でした。医療や介護の問題を身近に感じる年代であり、関心が高いと思われれます。家族別では夫婦のみ、独居を合わせると全体の75%を占め、通院の困難が生じやすいことから、関心が高い様子がみられました。通院に関する困り事は、具体的に挙げられた項目は、「通院手段がない」、「時間がかかる」と回答した方が多くみられました。高齢になり足腰が衰えたり、整形外科疾患を発生しやすくなる事で、自宅から病院までの移動に支障や不安を抱える方が多くみられます。

	訪問診療	訪問看護
認知度	知っている (48%) 聞いた事はある (32%) 知らない (20%)	知っている (44%) 聞いた事はある (22%) 知らない (34%)
利用希望	利用したい (49%) 利用しない (18%) わからない (32%)	利用したい (54%) 利用しない (15%) わからない (31%)
期待すること	自宅で主治医に診てもらえる。 家族の負担軽減。	自宅で医療やケアが受けられる。 療養生活の不安軽減。

訪問診療・訪問看護の認知度や利用希望は表の結果となりました。今回のアンケートで回答した高齢者の半数が、在宅生活を継続する上で、訪問診療や訪問看護の利用を希望している状況がわかりました。一方では病院で最期を迎えたいと回答した方も3割いた事から、今後は、訪問診療や訪問看護の推進で在宅生活を支えるだけではなく、医療機関との連携や、協力体制をより充実させていくことが必要となります。

- 平取町役場 総務課(代表) ☎ 2-2221
- まちづくり課 ☎ 2-2222
- アイヌ施策推進課 ☎ 2-2341
- 観光商工課 ☎ 3-7703
- 産業課 ☎ 2-2223
- 農業委員会・土地改良区 ☎ 2-2695
- 税務課 ☎ 2-2224
- 出納室 ☎ 2-2225
- 建設水道課 ☎ 2-2226
- 議会事務局 ☎ 2-2227

- ふれあいセンターびらとり ☎ 4-6111
- 町民課 ☎ 4-6113
- 保健福祉課 保健推進係・子育て支援係 ☎ 4-6112

- 介護支援係・介護保険係 ☎ 4-6114
- 児童館 ☎ 2-3026
- 子ども発達支援センター ☎ 2-3400
- 地域包括支援センター「ほほえみ」 ☎ 2-3700

- 平取町教育委員会 生涯学習課 ☎ 2-2619
- 中央公民館 ☎ 2-2619
- 町民体育館 ☎ 2-2749
- 二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 2-2892
- 沙流川歴史館 ☎ 2-4085
- 図書館 ☎ 4-6666

- 役場振内支所 ☎ 3-3211
- 役場貫気別支所 ☎ 5-5204
- 平取町国民健康保険病院 ☎ 2-2201
- 平取町社会福祉協議会 ☎ 4-2267
- 平取町外2町衛生施設組合 ☎ 2-2024
- 平取消防署 ☎ 2-2361

今月のワンショット



◆ハロウィンパーティー（児童館 10月29日）◆

檜の実俳句会

秋深む独り暮らしも身につきて
爽やかな風になびかせ長い髪
蝶二匹絡み合うように秋の夕
山道や虫もそちこち賑やかに
甦る苦き思い出焼き秋刀魚
地下足袋の落葉踏む音懐かしむ
秋刀魚祭り画面から想ふ香ばしさ
居酒屋の灯から離れて虫の闇
散歩道揺れて可愛や秋ざくら
俳句とは奥の深さや学ぶ秋
秋刀魚焼く一人の厨煙らせて

井内 青風
内海 綾子
遠藤 紫光
川上 八重子
熊谷 厚子
柴田 紫梢
千葉 俊子
長野 新一
中道 サト
道政 サツ子
渡辺 正子

まちの人口と世帯数

	(前月比)	
人口	4,627 人	(4人)
男	2,280 人	(5人)
女	2,347 人	(- 1人)
世帯数	2,430 世帯	(1世帯)

※令和4年10月末現在の住民基本台帳による



ホームページ QR コード